

平成27年度 第I期  
大学院入学試験問題用紙

科目名	受験専攻	受験番号	氏名
<b>専修</b> 野菜学	農学専攻 博士後期課程	番	

1. 通常のトマト栽培と対比しながら、加工用トマトの栽培の特徴について、以下の語をすべて用いて説明しなさい。  
(1) 心止まり型 (2) 非心止まり型 (3) 支柱 (4) 機械収穫 (5) 摘心 (6) 側枝除去(摘芽)

2. ベたがけ栽培にはどのような利点があるのか、説明しなさい。

3. 施設栽培において養液栽培の導入は今後も着実に増えていくと予測されるが、その理由について説明しなさい。

平成27年度 第I期  
大学院入学試験解答用紙

科目名	受験専攻	受験番号	氏名
<b>専修</b> 花卉学	農学専攻 博士後期課程	番	

I. 花卉の種子繁殖に関する以下の設問に答えなさい。

1) 種子の発芽要因について、以下の括弧内の用語をすべて用いながら、具体的に説明しなさい(温度、休眠、硬実、酸素、水分、光、フィトクロム)。

2) 種子の発芽を高め扱いやすくするための処理について以下の括弧内の用語をすべて用いながら、具体的に説明しなさい(コーティング、高浸透圧溶液、硝酸塩、精選種子、発芽勢、プライミング)。

II. 植物生長調節物質による開花調節について、例を一つあげて説明しなさい。

III. わが国の花卉の消費動向について説明しなさい。さらに今後、花卉の消費を拡大するためにはどのような方策を立てればよいかを述べなさい。